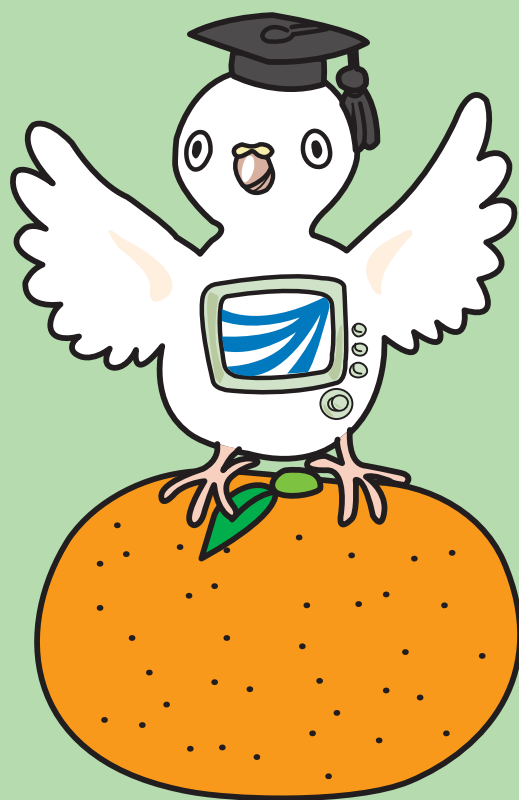


2021年度

愛媛学習センター 利用の手引



 放送大学
愛媛学習センター

この冊子の使い方

この冊子は、放送大学の学生が学習を進めるに当たり、愛媛学習センターを利用する上で必要な事柄を手軽に知っていただけるよう作成しました。

また、この冊子に記載した事柄に関連する情報が「学生生活の葉（教養学部）」や放送大学の公式サイトに掲載されている場合は、次のように表示しています。

【学生生活の葉（教養学部）（2021 年度）に関連情報がある場合】

右のような記号で掲載ページを示しています。

葉 P116

【放送大学の公式サイトに関連情報がある場合】

次のように関連情報の内容と URL を示しています。

▼▼愛媛学習センターホームページ

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/>

放送大学での学習に関して不明な点があれば、お気軽に放送大学愛媛学習センター事務室までお問い合わせください。

放送大学愛媛学習センター事務室

Tel : 089-923-8544

E-mail : ehime-sc@ouj.ac.jp

.....

愛媛学習センターの利用時間

期 間	月	火	水	木	金	土	日
通 常 期	閉所	9 時 30 分から 18 時まで					
閉 所 日	1 月曜日 2 国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日 3 年末年始（12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで） 4 学長又はセンター所長が特に必要と定めた日						
注意事項	1 視聴学習・図書室は、資料整理等のため、臨時に閉室することがあります。その場合は、掲示等で事前にお知らせします。 2 視聴学習・図書室に配架した放送教材及び図書は、室内でのみ利用することができます。 3 教材入替作業のため、3 月中旬から 3 月末まで視聴学習・図書室を閉室します。						

特別警報等による開所・臨時閉所について

愛媛学習センターの開所・臨時閉所の取扱い

- 愛媛県松山市に、特別警報（高潮及び波浪を除く。）又は暴風警報（以下「警報等」という。）が発表された場合の愛媛学習センター（以下「センター」という。）の開所・臨時閉所の取扱いは、次のとおりとする。
 - 安全確保のため、警報等が発表中は開所しない。また、開所中に警報等が発表された場合は、直ちに閉所する。
 - 安全確認・開所準備等のため、警報等が解除後、2 時間は開所しない。ただし、警報等が正午の時点で発表中の場合は、終日開所しない。
 - 前 2 号にかかわらず、単位認定試験期間中、面接授業開講中及びセンターのホームページで個別に公表する日については、大学本部と協議の上、開所・臨時閉所を決定し、公表する。
- 警報等以外の不測の事態が生じた場合は、その状況に応じてセンター所長が開所・臨時閉所を決定し、公表する。

注）上記「公表」の手段は、センターのホームページ（対象者が少なく個別連絡が可能な場合は電話やメールも利用）となります。関係する場合は必ずセンターのホームページをご覧ください。

目 次

この冊子の使い方

センターの利用時間、特別警報等による開所・臨時閉所について

〈目次〉

I 愛媛学習センターについて	1
主な業務	1
施設の案内	1
利用上の注意事項	2
愛媛学習センター平面図	4
II 視聴学習・図書室の利用方法等	5
利用時間	5
入室・利用上の注意	5
放送授業の視聴方法	6
図書の利用	6
放送教材(DVD・CD)の郵送貸出し	8
放送教材郵送貸出申込書(郵送・FAX用)	10
附属図書館等の利用	11
III 教務情報システム(システムWAKABA)の利用	12
IV 学習システム等	14
単位修得までの流れ	14
学習方法	15
放送授業の視聴方法	15
通信指導	15
単位認定試験	16
オンライン授業	16
卒業研究(学部のみ)	17
面接授業(学部のみ)	17
学習相談・公開講演会	17
次学期の履修について	17
2021年度 月別予定表	18
愛媛学習センターで開講する面接授業	30
V 諸手続・諸証明	32
諸手続の方法	32
証明書の発行申請	32
学生旅客運賃割引証(学割証)	33
学生教育研究災害傷害保険	33
VI 課外活動等	34
サークル活動	34
同窓会	35
広報誌	36
セミナーハウスの利用	36
愛媛学習センターのスタッフ	37
2021年度 カレンダー	
愛媛学習センター案内図	

愛媛学習センターは、面接授業や単位認定試験を行うほか、タブレット端末による放送授業の再視聴の場などを提供しています。また、こうした学習の場としてだけでなく、学生の皆様のふれあいの場として積極的にご利用いただき、より充実した学生生活を送っていただくための施設でもあります。

主な業務

- 1 面接授業の実施
- 2 単位認定試験の実施
- 3 放送教材の再視聴機会の提供
- 4 図書の閲覧，貸出（本部図書のみ）
- 5 学習上の各種相談への対応
- 6 公開講演会の実施
- 7 証明書等の発行
- 8 その他学生の福利厚生業務への対応

施設の案内

→P4 に平面図

◆事務室◆

授業の履修に関すること，各種事務手続き，証明書の発行などを行います。個別の学習相談にも応じますので，気軽に受付窓口にお越しください。

◆講義室，多目的室◆

面接授業，単位認定試験，個別学習，サークル活動等に使用します。

◆視聴学習・図書室，実習室◆

視聴を希望する科目の個別学習が行えるよう，ブースを備えています。また，図書の閲覧，貸出（本部図書のみ）を行います。実習室にはノート型パソコンを設置しており，面接授業等で使用する場合を除き，使用することができます。

◆学生交流スペース◆

学生の皆さんが自由に利用できる憩いの空間です。新聞・雑誌・パンフ類も備え付けてありますので、自由に閲覧してください。

◆掲示板◆

授業の履修に関すること、単位認定試験、学習相談及び学生に関する重要な連絡事項は全て学生掲示板に掲示します。来所したら必ず掲示を見るようにしてください。

◆コインロッカー◆

学習に必要なない手荷物等は、3階事務室左横（50人用）及び4階講義室4前（6人用）にあるロッカーに入れてください。使用料は無料です。利用には100円硬貨が必要ですが、硬貨はロック解除後自動的に返却されます。ロッカーの利用は当日限りです。これを超えて長期にわたって使用中の場合は事務担当者が解錠します。

なお、貴重品は必ず身に付けておいてください。紛失・盗難等の事故の責任は負いかねます。（ロッカーキーを紛失した場合は、実費弁償していただきます。）

利用上の注意事項

◆センターを利用できる方◆

- ・ 本学の学生
- ・ その他センター所長が特に認めた者

◆学生証◆

学生証は、放送大学の学生であることを証明する大切なものです。特に図書や放送教材の利用、単位認定試験の受験、サークル活動など、センターを利用するときに必要なものですので、必ず携行してください。

学生証を忘れたり、更新手続きをしていない場合は、事務室へ申し出てください。

◆駐車場◆

原則として自動車での通学はできません。ただし、身体に障害のある方等については、事務室で所定の手続きを行い、承認されれば「臨時駐車許可証」の交付を受

け、所定の駐車場を利用することができます。

なお、それ以外の方が学習センターを利用するため、やむを得ない理由で来学した場合は、愛媛大学正門守衛室で学生証を提示して所定の手続きを行えば、駐車することができる場合があります。この場合の出口は西門（鉄砲町電停方面）になります。また、バイク・自転車は所定の駐輪場をご利用ください。

※事務室に周辺の有料駐車場の地図を用意しております。

◆喫煙・飲食◆

- ・ 建物内、愛媛大学構内は全面禁煙です。受動喫煙防止のため、キャンパス内及び周辺での喫煙はご遠慮願います。
- ・ 教室での飲食は、特別に事情がある場合を除き、禁止されていますので、多目的室、学生交流スペース等をご利用ください。飲食後の弁当殻等のゴミは持ち帰りください。

なお、構内には愛媛大学生協などが運営する食堂、売店等があります。

※事務室に愛媛大学城北キャンパスの案内図を用意しております。

◆保 健◆

身体に不調を感じる場合は、事務室へご相談ください。

◆その他◆

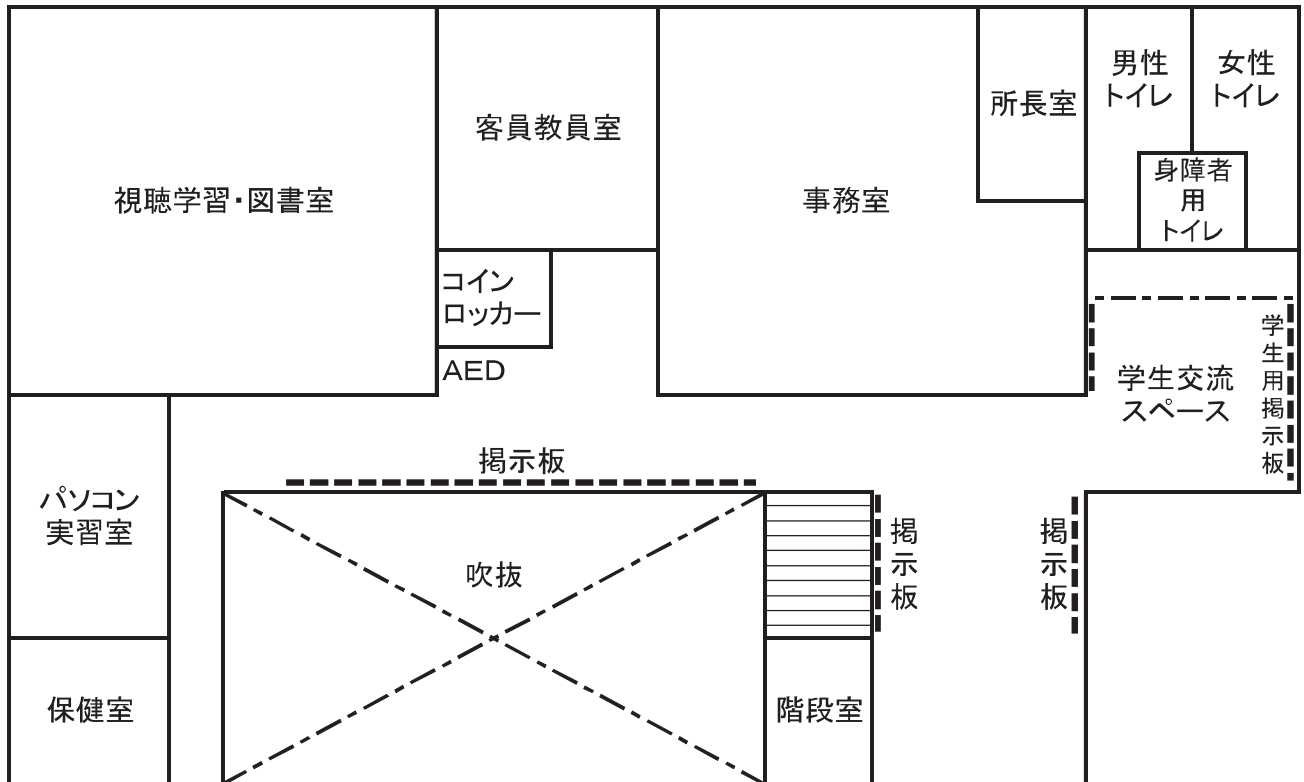
講義室等での忘れ物・拾得物は、事務室へ届けてください。

また、施設等の利用についてわからないことがあれば、事務室へお尋ねください。

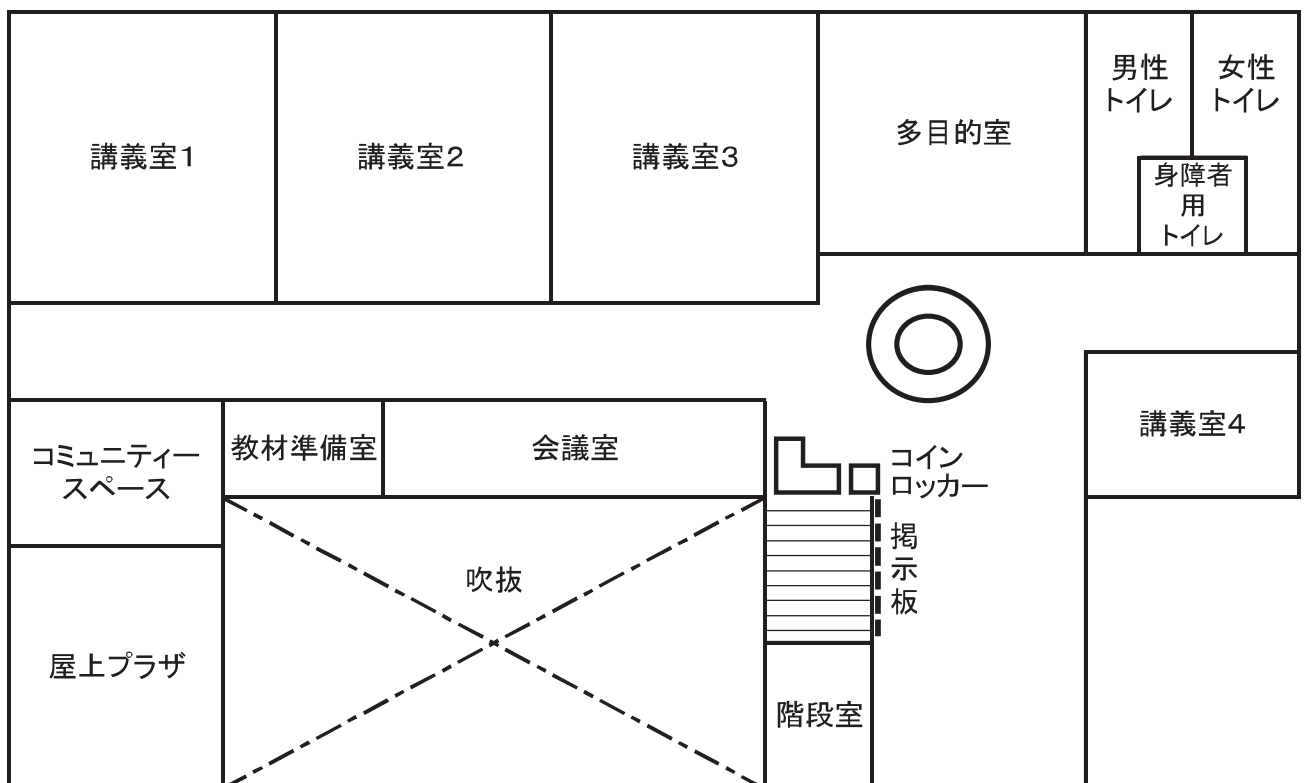
愛媛学習センター平面図



3 階



4 階



Ⅱ 視聴学習・図書室の利用方法等

視聴学習・図書室には、放送授業視聴専用タブレット端末や放送授業の放送教材（DVD・CD 室内視聴用のみ）と、図書や雑誌などを備えており、放送授業の視聴や自習が可能です。また、学生専用のパソコン実習室もあります。

利用時間

◆開室日利用時間◆

火曜日～日曜日	9：30～18：00
---------	------------

- 都合により、利用時間を変更することがありますので、愛媛学習センターホームページでご確認ください。
- 本部図書の貸出・返却及び文献複写手続の受付は、閉室時刻の30分前で終了します。所定の時刻を過ぎると受付できなくなりますのでご注意ください。
- 年度末（3月中旬から3月末）は、次学期の準備のため閉室します。

入室・利用上の注意

◆入室について◆

- ・入室の際には「学生証」を確認いたします。
- ・学習に必要なもの以外の荷物は、入口手前右手にあるコインロッカー（100円硬貨使用・返却式）をご利用ください。

◆利用に当たっての注意点◆

- ・視聴学習・図書室、パソコン実習室は飲食禁止です。飲食物の持ち込みも禁止しています。
飲食は交流スペース等をご利用ください。
- ・携帯電話は、室内ではマナーモードに設定するか、電源を切り、室内での通話をご遠慮ください。
- ・お子様連れの入室はご遠慮ください。
- ・印刷教材（テキスト）はコピーできません。
- ・公共のルールを守ってご利用ください。

放送授業の視聴方法

◆タブレット端末での視聴◆

- ・視聴学習・図書室に設置している、放送授業視聴専用のタブレット端末を利用してインターネット配信される放送授業を視聴することができます。操作方法の説明書も置いてありますのでぜひご利用ください。

（※放送授業視聴以外のインターネットの利用はできません）

◆放送教材（DVD・CD）を再生しての視聴◆

- ・放送教材（DVD・CD）（学部：2019年度以降新規開設科目，大学院：2018年度以降新規開設科目は除く）を揃えており，室内で視聴できます。
- ・棚から放送教材を取り出して利用するときは，「室内貸出中」と表示されているケースを差し替えて入れてください。ケースは室内1か所にまとめて配置しています。利用後の放送教材は，必ず元の位置に戻してください。

※2018年度から放送教材（DVD・CD）の貸出は本部に集約しています。貸出方法は8ページを参照ください。**愛媛学習センターでの放送教材（DVD・CD）の室外貸出は行っておりません。**

図書の利用

視聴学習・図書室には，授業に関連した各分野の代表的図書，辞典，年鑑などの参考図書，雑誌等の蔵書を配架しています。

また，放送大学附属図書館（本部）には約32万冊の蔵書があります。

●放送大学附属図書館（本部）所蔵図書の取寄せ，室外貸出

- ・OPAC蔵書検索システム，または，視聴学習・図書室に備え付けの申込用紙で取り寄せができます。
- ・OPAC蔵書検索システムは，放送大学附属図書館ホームページより利用できます。
※詳細は，附属図書館OPACご利用ガイド内「OPAC利用マニュアル」をご覧ください。

●愛媛学習センター所蔵図書の閲覧

- ・愛媛学習センター所蔵の図書については，室内閲覧のみとなります。閲覧後は必ず元のところへ戻してください。

<< 図書の貸出期間と貸出数 >>

	本部図書	愛媛所蔵図書
室外貸出	○利用可能	
学 部 生	10 冊まで (31 日以内)	
大学院生 (修士)	20 冊まで (31 日以内)	×
大学院生 (博士)	30 冊まで (31 日以内)	利用不可
卒研履修生	20 冊まで (31 日以内)	
室内閲覧	○利用可能	○利用可能

* 本部図書に関して

- ・返却期限を過ぎておらず、かつ、予約者がいない場合は、1 回に限り、申し出た日から **14 日** 貸出期間を**延長**することができます。
- ・返却が遅れた場合、延滞した日数だけ貸出停止となります。
- ・禁帯出の図書や DVD 等は室外貸出できません。室内のみの閲覧になります。
- ・紛失・損傷した場合は弁償していただくことがあります。

◆文献複写について◆

- ・視聴学習・図書室の図書資料の複写を希望する場合は、「文献複写申込書」に記入のうえ、受付までお申込ください。

【文献複写料金】 1 枚当たり 白黒：10 円 ・ カラー：50 円

なお、著作権法により次のような制約があります。

- ・ 図書室にある図書資料であること
- ・ 学習及び研究上必要なものであること
- ・ 著作物の一部であること
- ・ 1 人につき 1 部であること

◆パソコン実習室の利用について◆

- ・図書室カウンター受付まで申し出てください。「パソコン室利用届」をお渡ししますので、必要事項を記入の上、利用終了時に受付まで提出してください。

◆その他◆

- ・過去問題について

視聴学習・図書室には、前学期と前々学期の単位認定試験の問題と解答を配架しています。コピーを取ることはできませんが、写真撮影は可能です。またシステム WAKABA でも公表していますが、学習センターのパソコンから印刷することは禁止されています。(USB メモリに保存して持ち帰ることは可能です。)

放送教材（DVD・CD）の郵送貸出し

BS放送が受信できない又はインターネット環境がない等、ご家庭等に放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材（DVD・CD）を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。（送料有料）

●貸出しできる放送教材

（１）学期の初めから単位認定試験期間終了まで

・履修している科目 ・再試験を受験する科目 ・特別講義

（２）単位認定試験終了の翌日からその学期終了まで

・開講中（１学期は閉講後再試験科目を含む）の全ての科目 ・特別講義

●貸出し期間・貸出数

（１）本州に在住の学生 ・・・・１４日間、５枚以内。

（２）本州以外に在住の学生 ・・・・１８日間、５枚以内。←愛媛在住はこちら

※上記の日数には、放送大学本部からの発送日及び返却到着日を含みます。

●放送教材の郵送貸出申込から返却のながれ

① 放送大学本部へ申し込む

【申込み方法】

「郵送」・「FAX」・「インターネット」 のいずれか

※お電話での申込みは、一切受け付けていません。

※放送大学本部からの郵送方法は第四種郵便のみとし、送料は往復分とも申込者(学生)負担となります。

【申込みに必要なもの】

（１）**放送教材郵送貸出申込書**（郵送・FAXでの申込みの場合）※郵便・FAX 兼用

※申込書は、システム WAKABA「キャンパスライフ」→「各種届出・申請様式」からダウンロード、又は「学生生活の葉」の巻末の様式もしくは「利用の手引き」10 ページを、A4 に拡大コピーしてください。

（２）**送料分の切手**（※郵便料金は料金表を参照してください。）

・郵送申込みの場合：申込書と一緒に切手を貼付してください。

・FAX・インターネット申込みの場合：放送教材返送時に切手を同封してください。

【申込宛先】

（１）**郵送による申込み**

〒261-8586 千葉市美浜区若葉 2-11

放送大学 学習センター支援室 放送教材郵送貸出担当 宛

電話番号 ０４３－２７６－５１１１（総合受付）

（２）**FAXによる申込み**

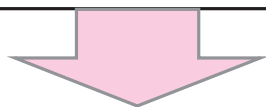
FAX 番号 ０４３－２９８－４５１０

（３）**インターネットによる申込み**

https://www.ouj.ac.jp/hp/BorrowDVD_v01/

② 放送大学本部から放送教材を発送

※申込受付順に放送教材を確認して、直接ご自宅へ発送します。



③ 視聴後、放送大学本部へ返送

※直接、放送大学本部へ返送してください。

- ・郵送された際に同封されていた申込書のコピーも放送教材と一緒に返送してください。
- ・新たに放送教材貸出しの申込みを行う場合は、新規に貸出申込書を作成し、送料分の切手を貼付してください。

第四種郵便（通信教育用）料金表（片道分）

教材の枚数 目安 (DVD・CD 共通)	重さ	第四種 郵便料金	速達料金 合計
1 枚	～100g	15 円	305 円
2 枚	101g～200 g	25 円	315 円
3～4 枚	201 g～300 g	35 円	325 円(3 枚)
			425 円(4 枚)
5 枚	301 g～400 g	45 円	435 円

※送料は送付物の重さによって料金表と異なる場合があります。

※速達料金合計は第四種郵便料金を含んでいます。

※速達による郵送の希望の有無について、申込書の「速達希望」の「する／しない」に丸印を付けてください。

●注意事項

- ・発送作業は平日に行います。（土・日・祝休日及び年末年始、特別整理期間は発送しません。）
- ・貸出した放送教材が返却されない場合や、教材の破損・紛失・料金不足などがあった場合は、貸出し禁止となることがありますのでご注意ください。
- ・送料分の切手と実際の郵送料に差額が多く発生した場合でも返金はできません。
- ・貸出し放送教材の複製および第三者への貸与はできません。
- ・返送期限日までに必ず郵送で返却してください。
- ・郵送申込みを第四種郵便で行う場合は、封筒のサイズを「最小（縦 14cm・横 9cm）～最大（縦 60cm・縦と横と厚さの合計 90cm）に収め」、「封筒ののりしろ部分を 3 分の 1 程度切り取り」、「文部科学省認可通信教育」と表示することで、100g 以内 15 円となります。



愛媛学習センターの学生は、放送大学附属図書館（千葉市）及び愛媛大学図書館を利用することができます。

◆放送大学附属図書館（千葉市）◆

直接利用ができるほか、当センターを通して次のようなサービスを受けることができます。利用する場合は、所定の手続きが必要です。当センター視聴学習・図書室受付カウンターまでお申し出ください。

- (1) 附属図書館に所蔵されている図書資料の貸出，文献複写の取り寄せ
- (2) 他大学図書館等の閲覧利用，文献複写の取り寄せ，図書の借用
- (3) レファレンス・サービス

＜オンラインサービスについて＞

附属図書館ホームページから、蔵書検索（OPAC）システムを利用して様々なサービスを受けることができます。システム WAKABA の ID とパスワードでログインし、貸出延長や附属図書館図書(*)の学習センターへの取り寄せなどのサービスを、自宅のパソコンから利用することができます。

(*) OPAC 検索結果の所蔵情報画面に予約ボタンが表示されている図書に限ります。

●放送大学附属図書館ホームページ：<https://lib.ouj.ac.jp/>

◆愛媛大学図書館◆

- (1) 利用を希望する方は、愛媛大学中央図書館 2 階サービスカウンターで直接手続きを行い、「図書館利用証」の交付を受けてください。この利用証で中央図書館，農学部分館及び医学部分館を利用することができます。
- (2) 閲覧，貸出，文献複写等を利用することができます。
- (3) 利用規則を遵守し職員の指示には必ず従ってください。

※開館時間・閉館日については愛媛大学図書館のホームページをご覧ください。

Ⅲ 教務情報システム(システムWAKABA)の利用

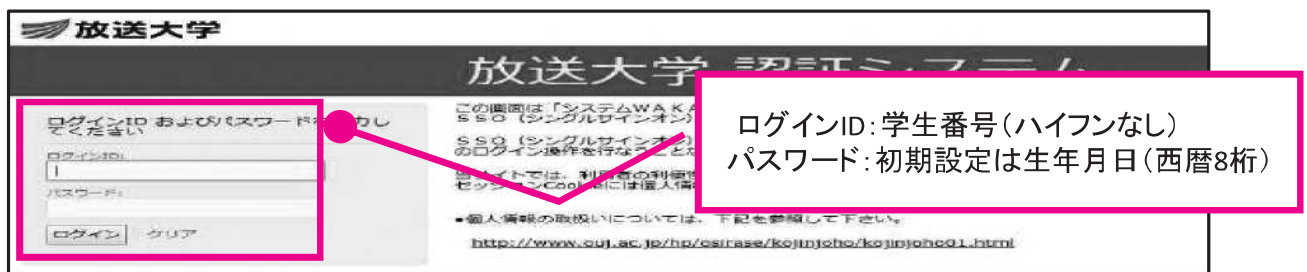
- ①放送大学HPにアクセスし、「在学生の方へ」の「システムWAKABA(教務情報システム)」をクリックしてください。



葉 P22

葉 P115

- ②放送大学認証システムにて、「ID・パスワード」を入力し、ログインボタンを押してください。



【重要】不正利用を防ぐため、初期設定のパスワードを、なるべく早くパスワード変更してください。*ログイン後の画面の左側にある「パスワード変更」から変更できます。

(ログイン後の画面)



各メニューと機能



【キャンパスライフメニュー】

- 学内連絡
大学と学習センターから受信した連絡の確認
- スケジュール
自分の予定を登録しスケジュール管理
- 学習案内
授業に関する各種ファイルのダウンロード
- 学生生活
学生生活で利用する各種ファイルのダウンロード
- 各種届出・申請様式
各種手続で利用するファイルのダウンロード
- 附属施設・情報システム
施設・情報システムの利用に関する各種ファイルのダウンロード
- 学内FAQ
学内でよくある質問と回答の検索・参照
- 学内リンク
学内の参考ホームページのリンク情報の参照

【授業サポートメニュー】

- 授業連絡
履修授業に関する連絡情報の参照
- 授業リンク
履修授業関係のリンクの参照
- 授業共有ファイル
履修授業に関する補助教材等の提供
- 質問箱
教員への質問や回答の確認
- 資料室
授業関連の情報
- 授業評価アンケート
アンケートへの回答
- 談話室
履修者同士のコメントのやりとり

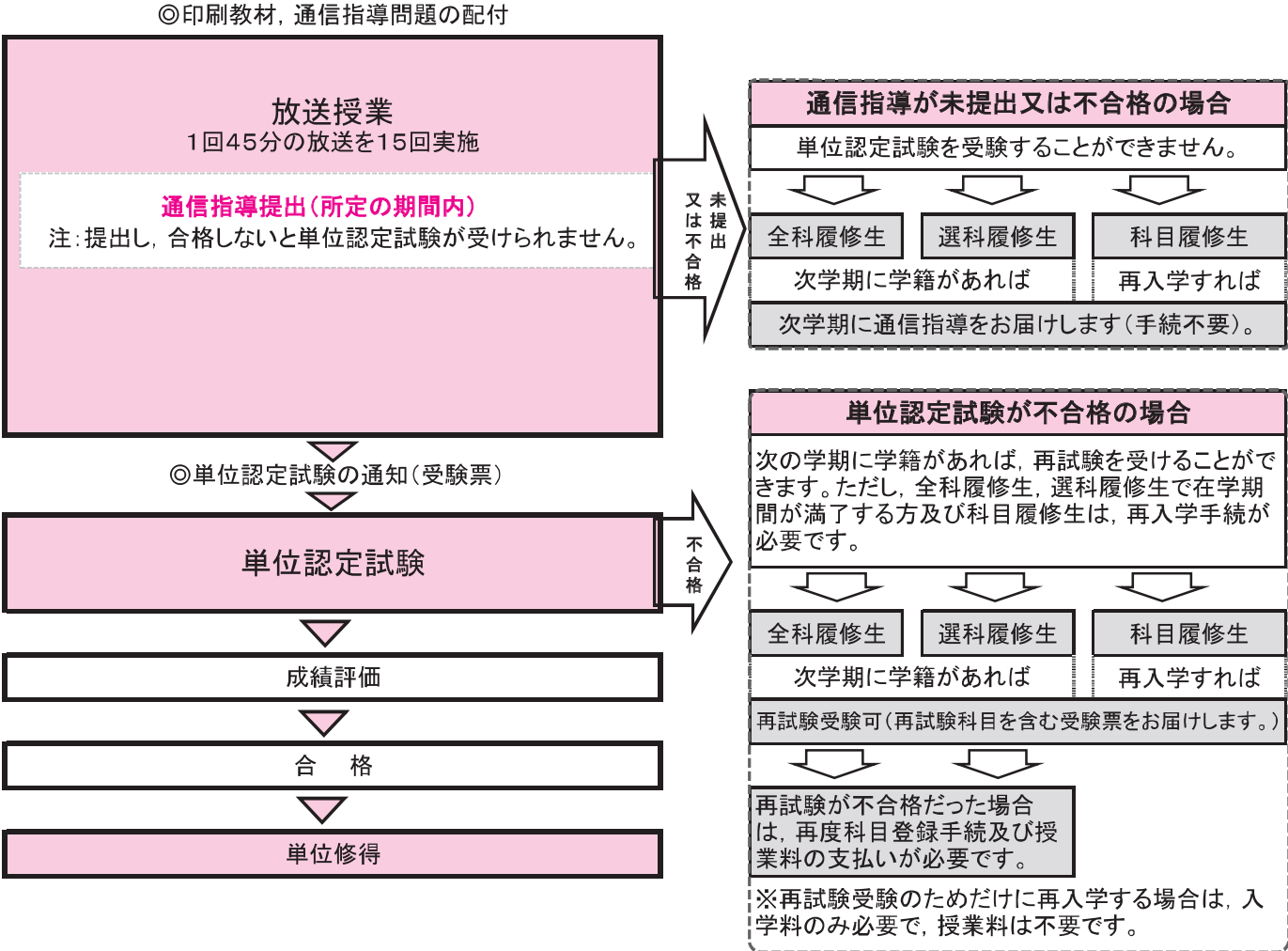
【教務情報メニュー】

- 学生カルテ
学生に関する各種情報の確認
- 変更・異動手続
学生に関する各種情報の変更等申請
- 履修成績照会
各科目の履修成績の確認
- 単位認定試験時間割照会(学生用)
単位認定試験の時間割を確認
- 科目登録申請
科目登録の申請や申請済科目の内容確認
- 継続入学申請
継続入学の申請
- 出願申請進行状況確認
出願申請の進行状況や申請内容の確認
- シラバス参照
シラバスの検索
- 所属コース(専攻)変更・カリキュラム移行シミュレーション
所属コース(専攻)の変更やカリキュラムを移行した場合の必要単位等の確認
- 科目群履修認証制度自己判定
原状の履修・成績状況で資格取得が可能か自己判定
- 科目群履修認証状申請書出力
認証状の申請に使用する交付願の出力

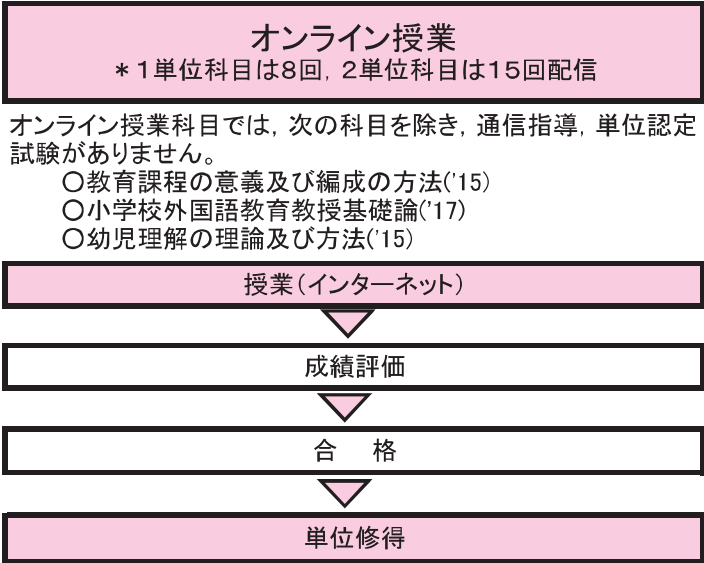
IV 学習システム等

単位修得までの流れ

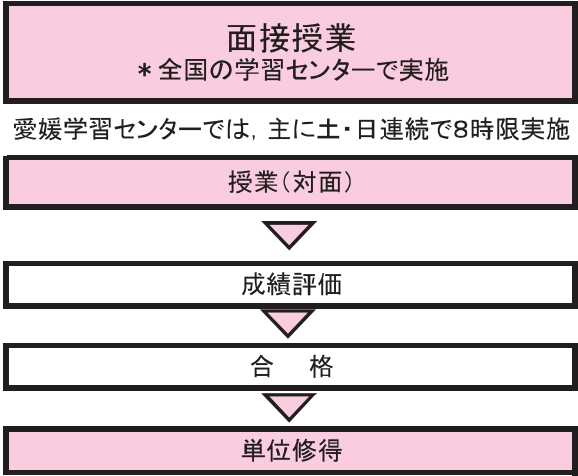
＜放送授業＞



＜オンライン授業＞



＜面接授業＞



注)・オンライン授業及び面接授業は, 通信指導及び単位認定試験はありません(オンライン授業の一部に例外があります。「授業科目案内」で確認してください。)ので, 再試験制度がありません。不合格となった場合は, 再度科目登録申請が必要になります。

学習方法

放送大学のすべての授業は、履修開始から単位修得まで、一つの学期（6 か月間：4 月～9 月，10 月～3 月）で完結するシステムになっています。

放送（インターネット配信，DVD・CD 等を含む。）の視聴と印刷教材（テキスト）による学習を組み合わせる行う放送授業，面接授業（スクーリング）及びオンライン授業の 3 つの形態によって行われます。

放送授業は，1 科目（2 単位）につき 15 回の放送及び印刷教材（概ね 15 章）1 冊で構成されています。

なお，大学で学ぶために必要な知識や技術を身につけるための「放送大学自己学習サイト」を開設しています。P13「学内リンク」→「放送大学自己学習サイト」からご利用ください。リメディアル教材（化学，数学，物理，生物），英語教材，PC スキル教材などを用意しています。

放送授業の視聴方法

葉 P29

●BS デジタル放送又はインターネット配信の場合

(1) BS デジタル放送の利用

BS デジタル放送が受信可能であれば，BSch. 231，232（テレビ科目），BSch. 531（ラジオ科目）に設定して視聴します。

CATV 経由での BS デジタル放送も同じチャンネルで視聴できます。

(2) インターネットの利用

テレビ科目とラジオ科目の原則すべてをインターネット配信されていますので，システム WAKABA の「放送授業のインターネット配信」で配信科目を確認し，受講科目が該当していれば視聴できます。（いつでも何度でも視聴可能です。）

●愛媛学習センター（愛媛大学総合情報メディアセンター棟 3 階）の利用

愛媛学習センターの開所時間中に視聴学習・図書室でタブレット端末又は DVD，CD 等により個別視聴します。

※ 愛媛学習センターの視聴学習・図書室に配架している DVD 等は全て室内視聴用です。室外貸出は放送大学本部で対応いたします。 →P8 参照

通信指導

葉 P67

通信指導とは，放送（インターネット配信，DVD・CD 等の視聴によるものを含む。）及び印刷教材により行われる授業について，各学期の途中に 1 回一定の範囲で出題（択一式，記述式，両者併用式）され，その答案を提出して担当教員の添削指導を受けることです。これに合格すれば，単位認定試験の受験資格が得られます。

※ 通信指導が未提出あるいは不合格の場合は，単位認定試験を受験することができません。

●Web 通信指導の利用について

通信指導の提出については、一部の科目を除き、郵送によるものの他、インターネット上で通信指導問題の解答提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」が利用可能です。「Web 通信指導」で通信指導問題の解答提出（送信）を行った場合には、郵送による提出は不要です（提出されても無効となります）。対象科目、受講方法等について、詳しくはシステム WAKABA をご覧ください。

単位認定試験

葉 P70

単位認定試験は、第1学期にあつては7月中旬から7月下旬の間、第2学期にあつては1月中旬から1月下旬の間に実施される予定です。単位認定試験の具体的な日程・実施内容について、放送大学本部から通知がありますので、確認の上受験してください。

未受験・不合格の場合、次学期に限り、学籍があればもう一度再試験該当者あてに単位認定試験通知が郵送されます。この場合、当該科目の登録の必要はなく授業料も不要です。次学期に学籍がない場合、再入学手続きをすれば、次学期に限り受験資格が得られます。他に受講希望科目がない場合の出願時の学費は入学料のみとなります。

オンライン授業

葉 P39

オンライン授業は、インターネット上で提供される諸情報による学習をし、双方向性を生かした設問解答、課題解答及び討論への参加等により行います。一部科目（＊）を除いて、通信指導に代えて設問解答、課題解答及び討論への参加等を行い、学習状況が良好で、かつ課題を解答し、学習成果が認められた者には所定の単位が与えられます（単位認定試験はありません）。また、オンライン授業には印刷教材がありません。単位の認定方法は科目により異なりますので、授業科目案内等でご確認ください。

（＊）通信指導及び単位認定試験を実施するオンライン授業

- ・教育課程の意義及び編成の方法（'15）
- ・小学校外国語教育教授基礎論（'17）
- ・幼児理解の理論及び方法（'15）

上記3科目は、卒業要件上は「オンライン授業の単位数」ではなく、「授業形態を問わない単位数」として取り扱うので注意してください。

※ 各科目の講義が受講できる環境かどうかは、本学ホームページ上に「体験版」を掲載しておりますので、必ず確認してから科目登録申請をしてください。

▼▼オンライン授業体験版：<https://online-open.ouj.ac.jp/login/index.php>

卒業研究（学部のみ）

葉 P46

卒業研究は、全科履修生の選択科目です。指導教員の指導の下で研究を進め、卒業研究報告書をまとめます。卒業研究の単位は、卒業研究報告書の審査及び面接審査に合格することにより所属するコースの専門科目として6単位認定されます。

なお、履修申請は、履修年度前年の第1学期です。休学中の申請はできません。申請後に休学すると履修資格を失います。履修要件等詳細は、6月上旬に学習センター窓口で配布する「卒業研究履修の手引」を参照してください。

面接授業（学部のみ）

葉 P36

面接授業は、全国の学習センターで教員から直接指導を受ける授業（スクーリング）です。愛媛学習センターでは、1科目につき、主に集中的に2日間で8時限（1時限90分授業、8時限目は授業45分、試験・レポート等45分）行います。合格すると1単位が認定されます。第1学期（4月～8月）、第2学期（10月～2月）に開講します。

面接授業を履修するためには、所定の期日までに「科目登録」をする必要がありますが、開講科目・登録方法等の詳細については、別途送付される「科目登録申請要項」、「面接授業開設科目一覧」及び「面接授業時間割表」を参照してください。

また、科目登録申請を受け付けた結果、定員に余裕がある場合は、学期開始後、追加科目登録も受け付けています。

学習相談・公開講演会

愛媛学習センター所長、客員教員が学習上の種々の相談に応じています。相談を希望する学生は、気軽に事務室窓口に申し込んでください。また、センター所長、客員教員による公開講演会を実施しますので、ぜひご参加ください。

→P37の「愛媛学習センターのスタッフ」もご覧ください。

次学期の履修について

●次学期も学籍がある学生

放送大学本部から「科目登録申請要項」が送付されますので、履修を希望する授業科目を記入して、期限までに本部へ提出してください。

●現学期で学籍が切れる学生

放送大学本部から「継続入学用学生募集要項」が送付されますので、継続して入学を希望する場合は、改めて入学手続きを行ってください。

●第1学期●

4月		
日	曜	事項
1	木	第1学期 放送授業開始
2	金	
3	土	
4	日	2020年度第2学期 卒業証書・学位記授与式 2021年度第1学期 入学者の集い
5	月	閉所日 第1学期 オンライン授業開始
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	閉所日
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	閉所日
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	閉所日
27	火	
28	水	
29	木	閉所日(昭和の日)
30	金	

●第1学期●

5月				
日 曜	事項	メモ欄		
1 土				
2 日				
3 月	閉所日(憲法記念日)			
4 火	閉所日(みどりの日)			
5 水	閉所日(こどもの日)			
6 木				
7 金				
8 土				
9 日				
10 月	閉所日			
11 火				
12 水				
13 木				
14 金	通信指導提出期間開始(学部, 大学院修士: 5月28日(金)まで) (* Webでは5月7日(金)から提出開始)	通信 指導 提出 期間		
15 土				
16 日				
17 月	閉所日			
18 火				
19 水				
20 木				
21 金				
22 土				
23 日				
24 月	閉所日			
25 火				
26 水				
27 木				
28 金	通信指導提出期限(学部, 大学院修士)			
29 土				
30 日				
31 月	閉所日			

●第1学期●

6月		
日	曜	事項
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	閉所日
8	火	
9	水	
10	木	2021年度第2学期(第1回) 出願受付開始(8月31日(火)まで) (学部生、修士選科生・修士科目生)
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	閉所日
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	卒業研究履修ガイダンス 大学院修士全科生入学希望者ガイダンス
21	月	閉所日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	閉所日
29	火	
30	水	

●第1学期●

7月		
日 曜	事項	メモ欄
1 木		
2 金		
3 土		
4 日		
5 月 閉所日		
6 火		
7 水		
8 木		
9 金		
10 土		
11 日		
12 月 閉所日		
13 火		
14 水		
15 木		
16 金		
17 土	単位認定試験（自宅受験方式）	
18 日		
19 月 閉所日		
20 火		
21 水		
22 木 閉所日(海の日)		
23 金 閉所日(スポーツの日)		
24 土		
25 日		
26 月 閉所日		
27 火		
28 水		
29 木		
30 金		
31 土		

●第1学期●

8月		
日	曜	事項
1	日	
2	月	閉所日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	閉所日(山の日)
9	月	閉所日(休日)
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	臨時閉所日
14	土	臨時閉所日 修士全科目・博士後期課程 出願受付開始(8月25日(水)まで)
15	日	臨時閉所日 第2学期科目登録申請(面接授業を含む)(学部、大学院修士) (郵送:8月30日(月)まで, Web:8月31日(火)まで) 第2学期科目登録申請(博士後期課程)(郵送:8月30日(月)まで)
16	月	閉所日
17	火	通信指導提出期限(司書教諭)
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	閉所日
24	火	
25	水	修士全科目・博士後期課程 出願締切
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	閉所日 第2学期科目登録(郵送)受付終了(学部、大学院修士) 第2学期科目登録(郵送)受付終了(博士後期課程)
31	火	第2学期科目登録(Web)受付終了(学部、大学院修士) 第2学期(第1回)出願締切(学部生、修士選科生・修士科目生)

●第1学期●

9月		
日 曜	事項	メモ欄
1 水	2021年度第2学期(第2回) 出願受付開始(9月14日(火)まで) (学部生、修士選科生・修士科目生)	
2 木		
3 金		
4 土		
5 日		
6 月	閉所日	
7 火		
8 水		
9 木		
10 金		
11 土		
12 日		
13 月	閉所日	
14 火	第2学期(第2回) 出願締切(学部生、修士選科生・修士科目生)	
15 水		
16 木		
17 金		
18 土		
19 日		
20 月	閉所日(敬老の日)	
21 火		
22 水		
23 木	閉所日(秋分の日)	
24 金		
25 土		
26 日		
27 月	閉所日	
28 火		
29 水		
30 木		

●第2学期●

10月			
日	曜	事項	メモ欄
1	金	第2学期 放送授業開始	
2	土	修士全科目・博士後期課程 入試第1次選考(筆記試験)	
3	日	2021年度第1学期 卒業証書・学位記授与式 2021年度第2学期 入学者の集い	
4	月	閉所日	
5	火	第2学期 オンライン授業開始	
6	水		
7	木		
8	金		
9	土		
10	日		
11	月	閉所日	
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土		
17	日		
18	月	閉所日	
19	火		
20	水		
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月	閉所日	
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

●第2学期●

11月		
日 曜	事項	メモ欄
1 月	閉所日	
2 火		
3 水	閉所日(文化の日)	
4 木		
5 金		
6 土	博士後期課程 入試第2次選考(面接試問)	
7 日		
8 月	閉所日	
9 火		
10 水		
11 木		
12 金		
13 土	修士全科生 入試第2次選考(面接試問)(11月14日(日)まで)	
14 日		
15 月	閉所日	
16 火	通信指導提出期間開始(学部, 大学院修士:11月30日(火)まで) (Webでは11月9日(火)から提出開始)	
17 水		
18 木		
19 金		
20 土		
21 日		
22 月	閉所日	
23 火	閉所日(勤労感謝の日)	
24 水		
25 木		
26 金		
27 土		
28 日		
29 月	閉所日	
30 火	通信指導提出期限(学部, 大学院修士)	

通信指導提出期間

●第2学期●

12月		
日	曜	事項
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	閉所日
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	閉所日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	修士論文提出期限
18	土	
19	日	
20	月	閉所日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	視聴学習・図書室は正午閉室
27	月	閉所日
28	火	臨時閉所日
29	水	閉所日(年末)
30	木	閉所日(年末)
31	金	閉所日(年末)

●第2学期●

1月		
日 曜	事項	メモ欄
1 土	閉所日(元旦)	
2 日	閉所日(年始)	
3 月	閉所日(年始)	
4 火	臨時閉所日	
5 水		
6 木		
7 金		
8 土		
9 日		
10 月	閉所日(成人の日)	
11 火		
12 水		
13 木		※単位認定試験が、第2学期にあつては1月中旬から1月下旬の間に実施される予定です。単位認定試験の具体的な日程・実施内容について、放送大学本部から通知がありますので、ご確認ください。
14 金		
15 土		
16 日		
17 月	閉所日	
18 火		
19 水		
20 木		
21 金		
22 土		
23 日		
24 月	閉所日	
25 火		
26 水		
27 木		
28 金		
29 土		
30 日		
31 月	閉所日	

●第2学期●

2月		
日	曜	事項
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	閉所日
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	閉所日(建国記念の日)
12	土	
13	日	2022年度第1学期科目登録申請(面接授業を含む)(学部, 大学院修士) (郵送:2月27日(日)まで, Web:2月28日(月)まで) 2022年度第1学期科目登録申請(博士後期課程)(郵送:2月27日(日)まで)
14	月	閉所日
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	閉所日
22	火	
23	水	閉所日(天皇誕生日)
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	2022年度第1学期科目登録(郵送)受付終了(学部, 大学院修士) 2022年度第1学期科目登録(郵送)受付終了(博士後期課程)
28	月	閉所日 2022年度第1学期科目登録(Web)受付終了(学部, 大学院修士) 2022年度第1学期(第1回)出願受付終了(学部生, 修士選科生・修士科目生)

●第2学期●

3月		
日 曜	事項	メモ欄
1 火	2022年度第1学期(第2回)出願受付開始(3月中旬まで) (学部生, 修士選科生・修士科目生)	
2 水		
3 木		
4 金		
5 土		
6 日		
7 月	閉所日	
8 火		
9 水		
10 木		
11 金		
12 土		
13 日		
14 月	閉所日	
15 火		
16 水		
17 木		
18 金		
19 土		
20 日		
21 月	閉所日(春分の日)	
22 火	視聴学習・図書室閉室(3月31日(木)まで)	
23 水		
24 木		
25 金		
26 土		
27 日		
28 月	閉所日	
29 火		
30 水		
31 木		

愛媛学習センターで開講する面接授業

【2021年度第1学期】

科目区分	科目名	担当講師	所属・職名	日 程
基盤:外国語	基礎から学ぶフランス語	柳 光子	愛媛大学 教授	4月17日(土)
専門:人間と文化	日本近代文学と文化誌	中根 隆行	愛媛大学 教授	4月18日(日)
導入:人間と文化	英語コミュニケーション論入門	高橋 千佳	愛媛大学 准教授	4月23日(金) 4月24日(土) 4月25日(日)
専門:心理と教育	自信のメンタルモデル	中嶋 美知	office de・Sign合同会社 代表社員	4月24日(土) 4月25日(日)
専門:生活と福祉	感染症に対する生体防御のしくみ	山田 武司	愛媛県立医療技術大学 教授	5月 8日(土) 5月 9日(日)
専門:人間と文化	食塩が結ぶ近代の瀬戸内とアジア	中川 未来	愛媛大学 准教授	
専門:心理と教育	心理学実験1	十河 宏行	愛媛大学 准教授	
導入:社会と産業	経済学の系譜から考える金融学	近廣 昌志	愛媛大学 准教授	5月22日(土) 5月29日(土) 6月 5日(土) 6月12日(土)
専門:心理と教育	子どもと教育	藤原 一弘	愛媛大学 准教授	5月22日(土) 5月23日(日)
基盤:	レポート、論文の表現方法	藤堂 浩伸	愛媛大学 特定教授	5月23日(日) 5月30日(日) 6月 6日(日) 6月13日(日)
専門:生活と福祉	「健康」と「生」の意識探究	荘巖 茶茶	松山東雲短期大学 准教授	5月29日(土) 5月30日(日)
導入:生活と福祉	生命を生化学・生理学から知る	渡部 保夫	愛媛大学 名誉教授	6月 5日(土) 6月 6日(日)
導入:自然と環境	WithコロナとSDGs	小林 修	愛媛大学 准教授	6月12日(土) 6月13日(日)
専門:自然と環境	環境化学	高橋 真	愛媛大学 教授	6月26日(土) 6月27日(日)
専門:自然と環境	微分方程式と数理モデル	安藤 和典	愛媛大学 准教授	
専門:社会と産業	経済学入門	川口 和仁	愛媛大学 教授	7月 3日(土) 7月 4日(日)
導入:心理と教育	初めての臨床心理学	相模 健人	愛媛大学 准教授	
基盤:外国語	英語コミュニケーション方略	中山 晃	愛媛大学 准教授	7月10日(土) 7月11日(日)
専門:情報	円周率の計算法	大浦 拓哉	京都大学数理解析研究所 助教	
専門:心理と教育	心理学実験3	水口 啓吾	愛媛大学 講師	

注)新型コロナウイルスの感染状況により、予定されている面接授業が「閉講」又は「遠隔授業(Web授業)」に変更となることがあります。

【2021年度第2学期】

2021年度第2学期開講科目等については、別途送付される「2021年度第2学期 面接授業開設科目一覧」・「2021年度第2学期 面接授業時間割表」において確認ください。

○面接授業の受講登録の仕方

＜科目登録の時期＞

2021年度第2学期：

8月15日(日)から8月30日(月)まで<私書箱必着>(webでは8月31日(火)24時 まで)

※放送授業やオンライン授業と同様に面接授業の科目登録をすることができます。受講希望者が定員を上回った場合は、抽選により受講者を決定します。

＜追加登録＞

学期開始後に当該科目に空席がある場合は、追加で登録申請が可能です。

空席発表の時期や追加登録期間は「面接授業時間割表」でご確認ください。

また、システム WAKABA で空席状況を確認することができます。受講を希望する科目に空席がある場合は、開講する学習センターに連絡して追加登録の手続きを取ってください。

※① 追加登録の時期よりも前に開講される科目は追加登録をすることができません。

※② 追加登録受付期限は、原則として、当該科目の開講日の1週間前（一部例外あり）までとなります。

V 諸手続・諸証明

諸手続の方法

葉 P86

1 書類による方法

手続きに必要な書類は「学生生活の葉（巻末）」、「システム WAKABA（各種届出・申請様式）」又は事務室にありますので、これを使って手続きを行ってください。

2 教務情報システム「システム WAKABA」による方法

移行届、変更願、変更届等の手続は、「システム WAKABA」→「教務情報」→「変更・異動手続」からでも行えます。

（教養学部）

事 項	書類提出先	システム WAKABA
学生証の受領	学習センター	—
学生証再発行願	学習センター	—
所属コース・専攻変更願、カリキュラム移行届（全科履修生のみ）	本部学生課入学・履修係	○
所属学習センター変更願	本部学生課入学・履修係	○
氏名等変更届 ※学生証の再発行申請も必要	本部学生課入学・履修係	○
住所等（現住所、電話、e-mail）変更届 ※住所変更は郵便局にも届出	学習センター	○
単位認定試験受験センター変更願	本部学生課単位認定試験係	○
職業等変更届	本部学生課入学・履修係	○
休学願	本部学生課入学・履修係	○
復学願	本部学生課入学・履修係	○
退学願	本部学生課入学・履修係	○

- ・大学院生の方の書類提出先は「学生生活の葉（大学院文化科学研究科）」で確認ください。
- ・学生証の受領を郵送で希望される方は、愛媛学習センターのホームページの「各種お手続き」→「学生証の郵送での交付について」により請求ください。

証明書の発行申請

葉 P103

●諸証明書の発行

在学証明書、成績・単位修得証明書等全ての証明書の発行は、学習センターで行います。証明書が必要な場合は、「諸証明書交付願」を学習センター事務室窓口に提出してください。なお、郵送での請求を希望される場合は、以下①～③の書類を学習センター宛にお送りください。

- ① 「諸証明書交付願」（様式 9 又は様式 10） * 学生生活の葉（巻末）に掲載
- ② 「証明書発行手数料」（1 通につき 200 円：現金書留又は郵便定額小為替証書）
- ③ 「返信用封筒」（定形、切手貼付（84 円又は 94 円（2 通以上））、あて名明記）

学生旅客運賃割引証制度は、学生の修学上の経済的負担を軽減すること等を目的として実施される制度です。そのため、学割証は修学上必要があると認められる場合に限って発行します。

●JRの場合

全科履修生、修士全科生及び博士全科生に限り、次の要件を満たしている場合に発行します。学割証の交付を希望するときは、学習センター窓口に申し込んでください。

・一般普通回数乗車券（11枚綴り）

自宅の最寄り駅から学習センターへ次の目的で通学するために、片道200km以内の各駅相互間を往復同一経路で利用する場合

【目的】a 面接授業の受講及び単位認定試験を受験する場合

b 再視聴等のため図書室を利用する場合

c オリエンテーション及び学習相談に出席する場合

d 大学（学習センター）が主催する学校行事に参加する場合 など

・学生割引普通乗車券

片道100kmを超えて、次の目的で移動する場合

【目的】a 指導教員の指示により、卒業研究の調査・研究や研究指導のため、移動する場合

b 大学本部が主催する学位記授与式等の学校行事に出席する場合

c 面接授業を受ける場合 など

●船・フェリーの場合

四国オレンジフェリー、防予フェリー、瀬戸内海汽船、石崎汽船及び松山・小倉フェリーは、全ての学生について、乗船券購入時に学生証を提示することによって学割が適用されます。

●高速バス

一部のバスで適用される場合がありますので、それぞれのバス会社にお問い合わせください。

教育研究活動中の不慮の災害の事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険の制度があります。万一の補償に備え、ぜひこの保険に加入するようお勧めします。保険料は100円です。入学後ただちに加入すると加入日の翌日午前0時から起算して原則として6年間保障の対象となります。ただし、連続して在学中であることが必要です。

通学中も補償範囲とする付帯契約を付ける場合は、プラス40円（6年分）、損害賠償補償の付帯特約を付ける場合は、プラス340円（1年毎）となります。

VI 課外活動等

サークル活動

葉 P120

学生は、勉強やスポーツ活動等のため、サークル（学生団体、同好会）を結成したり、文化的行事や講演会を開催するなどの活動を行うことによって、互いに啓発し合い親睦を深めることができます。

愛媛学習センターでは、現在次のサークルが活動しています。サークルへの加入や設立の手続きについては、事務室にお問い合わせください。

サークル名	活 動 内 容
学友会 「にぎたつ会」	●会報「まどんな」の発行 ●日帰研修旅行 ●交流親睦パーティ ●講演会・にぎたつカフェ（役員や客員教授との気楽な雑談） 学友会活動や上記の諸活動を通じて、会員相互の交流、親睦を図ることを目的とし、学業意欲のサポートを目指す活動を行う。
英語サークル	コロナウイルスの流行後は、月1回から2回 ZOOM を使った学習会を実施。近況報告・放送大学の履修状況などについて情報交換を行っています。年に1度、英語のエッセイ集を発行。
パソコンふれあい サークル	月2回の定期学習会、Excel・Access・スマホ&タブレット講座の他、個人指導も受けられる。文書作成・画像・動画・HP・セキュリティまで広範囲に対応。初心者から上級者までパソコン活用の向上を図るとともに、会員相互の親睦を図る。
俳句サークル (すずかけ句会)	月1回の句会開催、年数回の吟行、親睦会などを通じて、俳句の向上と会員の親睦を図る。
茶道サークル	月2回の練習茶事を中心に大寄せ茶会、小寄せ茶会などを通じて、日本の伝統文化である茶道とその心を学び、また、会員相互の親睦と交流を図る。
山学同好会	松山周辺の山を中心として、主に愛媛県内でフラワートレッキング、ハイキングを楽しんでいます。日本山岳会四国支部会友と合同で男性9名、女性15名で活動しています。 ブログ： http://taav70.cocolog-nifty.com/jac/

美術同好会	美術一般，神社仏閣，景勝地等，文化の周辺を求めて見学や小旅行を行います。会員は愛媛県立美術館の「友の会」に入会すれば，企画・コレクション・県展等の入場料が無料になり，同美術館での同好会の行事にも便利です。なお会費は徴収せず，行事の都度実費負担としています。
サイクリング同好会	四季を通じて日帰り・一泊等でサイクリングで名所旧跡を訪ねる他バーベキューなども楽しむ。
コーラス同好会	月1回，童謡，唱歌，懐かしのメロディーなど，皆が知っている歌を，ハーモニーを付けて歌ったりして，楽しい時間を過ごし，会員相互の親睦を図ります。
合気道同好会 (合気道教室)	毎週，水，金，日曜日の週3回，愛媛県武道館で稽古します。合気道は年齢や性別の区別なく楽しむことができます。合気道特有の入り身と円転する動き，身体の芯と重心を考えながら，無理のない動きをします。もちろん，護身術にも応用できます。
放送大学愛媛学習 センター アースサイエンス 研究会（ESSG）	地学分野に関心を持ち、地学分野全般における過去から現在までの様々な自然現象を幅広く理解し、今後の生活に活かせるようにする事を目的として活動しています。

同窓会

愛媛同窓会は，平成16年3月に設立されました。卒業生相互，また，卒業生と在学生の連携をより深めることを目指して活動をしています。毎年講演会なども開催していますので，在学生の皆様も機会があれば参加されてはいかがでしょうか。同窓会への入会等の手続きについて，事務室にお問い合わせください。

広報誌

●愛媛学習センター機関誌「坊っちゃん」

愛媛学習センター機関誌「坊っちゃん」を年4回（3月、6月、9月、12月）発行し、愛媛学習センターに所属する学生の皆さんのご自宅へお届けする他、愛媛学習センターのホームページにも掲載しています。

教務関係の連絡事項など、大学での様々な情報をお知らせしておりますので、必ず目を通すようにしてください。

▼▼愛媛学習センターホームページ

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/>

セミナーハウスの利用

栞 P122

放送大学学園本部（千葉市）にあるセミナーハウスは、放送大学の学生及び教職員が研修・演習又は自習等を通じて相互の交流を図り、教育・研究のより一層の進展に寄与するために設けられた施設です。

学生の個人利用が可能であり、宿泊もできます。セミナーハウスのリーフレットが必要な方は事務室にお申し出ください。

▼▼セミナーハウスの紹介

<https://www.ouj.ac.jp/hp/sisetu/sisetu03.html>

愛媛学習センターのスタッフ

当センターでは、所長、8人の客員教員並びに7人の事務職員が学生の皆様の学習の進め方等、修学上の相談に応じています。お気軽にご相談ください。

●所長 加藤 好文（かとう よしふみ） 愛媛大学名誉教授

専門分野：アメリカ文学・文化

放送大学では、学生の皆さんが少しでも良い環境で学ぶことができるよう、客員教員（8人）、事務職員（7人）が一丸となって日々努力しています。学習の進め方や目指す方向など、修学上の様々な相談に応じています。気軽にお声かけください。大歓迎です。

●客員教員 相模 健人（さがみ たけひと） 愛媛大学准教授

専門分野：カウンセリング、教育相談

心の専門家の国家資格である公認心理師も始まり、心の問題への対応の重要性が増しています。しかし実習を踏まえたカウンセリングの学習は驚くほど楽しかったりします。みなさんも放送大学で楽しく、役立つ知識を身につけていってください。

●客員教員 高橋 千佳（たかはし ちか） 愛媛大学准教授

専門分野：第二言語習得理論

外国語の習得は、簡単でないからこそやりがいもあり、学習の成果をコミュニケーションという場で実感することもでき、長い期間取り組む中で学習が楽しいと感じられるのではないかと考えています。出身地の愛媛で、皆さんと一緒に外国語の習得について様々な観点から考察していけることを楽しみにしています。

●客員教員 松枝 直人（まつえ なおと） 愛媛大学教授

専門分野：環境保全学 無機・物理化学

私などよりもはるかに人生経験豊富な方々のお役に立てるかどうかが、たいへん不安に思っています。他方で、自身の研究テーマを様々な分野、立場、経歴の方々に紹介することで、全く新しいものの見方ができたり、思いがけないヒントを得たりするのではないかと、との期待もあります。いろいろと学ばせて頂ければと思います。

●客員教員 野田 裕久（のだ やすひさ） 愛媛大学教授

専門分野：政治思想史、政治文化論、政治理論

自由とは何か、秩序とは何か。それぞれの持ち場で絶えず自問自答せざるを得ない主題です。その問題に全身全霊を挙げて取り組んだ古今東西の思想家たちの言説を紹介し検討します。自由主義と保守主義を巡る論議が中心となります。

●客員教員 城戸 茂（きど しげる） 愛媛大学教授

専門分野：教育学、生徒指導論

これまで、何度か放送大学の講座でお話をさせていただく機会がありました。幅広い年齢層の方々が受講されていますが、年齢に関係なく、学ぶことに対する熱意を持たれた方が多く、共に学ぶことの楽しさを私の方が教えていただきました。学びに対する熱意と様々な経歴をもった幅広い年齢層の方々が集う放送大学の強みを生かしながら、豊かな学びの輪を広げていきましょう。

- 客員教員 野本 百合子（のもと ゆりこ） 愛媛県立医療技術大学教授
専門分野：看護学

「学ぶ」とは、どういうことを意味しているのでしょうか。私は、単にいろいろな知識を得ることだけでなく、これまでの知識や経験と新たな知識や経験を照らし合わせたり、つなぎ合わせたりすることを通して、新たな発見をすることではないかと考えています。皆さんとの新たな出会いを通して、私も学び続けたいと思っています。共に学んでいきましょう。

- 客員教員 岡野 大（おかの だい） 愛媛大学准教授
専門分野：数値解析，計算科学

「教科書が変わる」と話題になることがあります。誰もが知っているはずの歴史上の出来事や偉人の名前が消えてしまうことにも珍しさを感じるのかもしれませんが。実際には、知識や解釈は常に新しいものに置き換えられています。一度学んだから、専門知識があるから、と言って学ぶことを止められないのです。学び続けることにこそ大きな価値があるように思います。私も幅広い年代・多様な経歴を持たれたみなさんとともに学んでいきたいと思っています。がんばりましょう。

- 客員教員 渡部 保夫（わたなべ やすお） 愛媛大学名誉教授
専門分野：生化学，食品化学

物の見方には、いろいろな視点があるでしょう。生化学者は、小さな分子、物質の構造や機能を知り、それらの有機的な繋がりから、生命を理解しようとしています。栄養素として取り込んだ化学物質も、遺伝子の指令に従って、私達の体に備わっている酵素という触媒の作用で改造され、そのようにして作られたいろいろな高分子化合物が私達の体を形作っている。この素晴らしい人体の化学反応も、老化とともに不完全になるようで、いろいろな箇所で問題が起こってしまう。この老化をうまく回避できる術があるかもしれません。いろいろな知識を吸収するために、みなさん一緒に学んでいきましょう。

- 事務職員

愛媛学習センターには、事務長以下修学上の手続や教材管理等の業務を担当する事務職員が勤務しています。お気軽に事務室にご相談ください。

放送大学愛媛学習センター事務室

Tel： 089-923-8544 E-mail： ehime-sc@ouj.ac.jp

※詳しくは愛媛学習センターのホームページをご覧ください。
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/about/>

2021年度 カレンダー

第1学期

4 April

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5 May

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6 June

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7 July

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8 August

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9 September

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

第2学期

10 October

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11 November

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12 December

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1 January

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2 February

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3 March

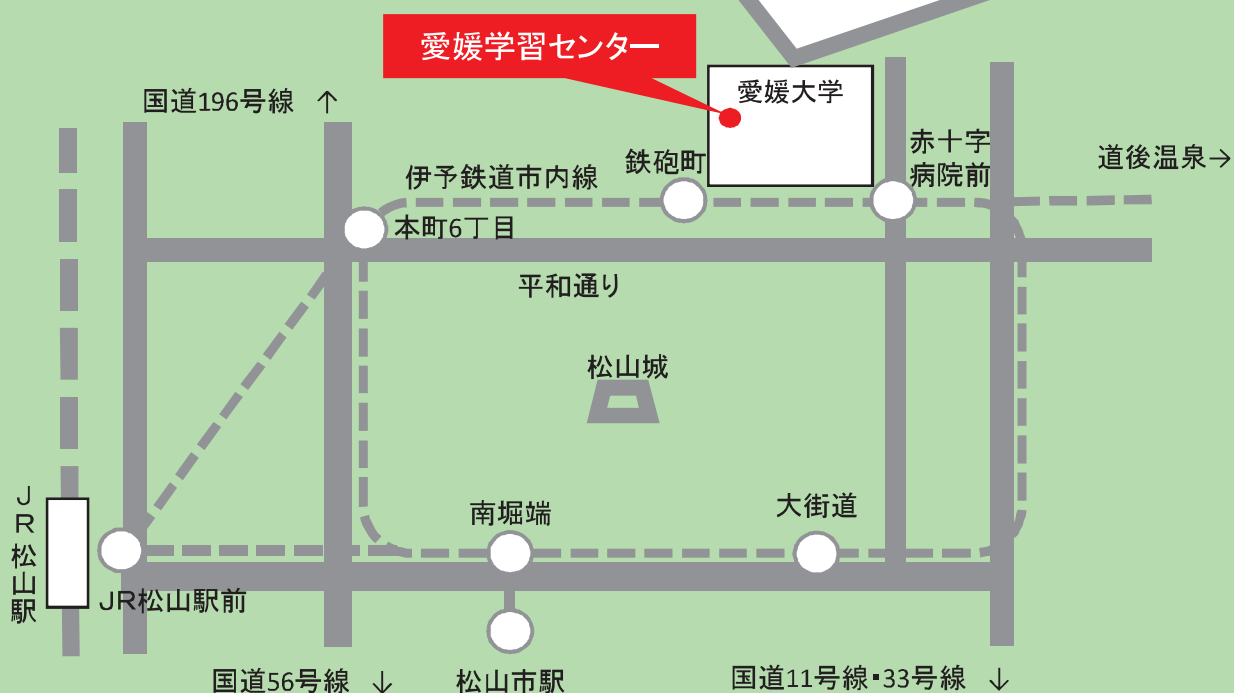
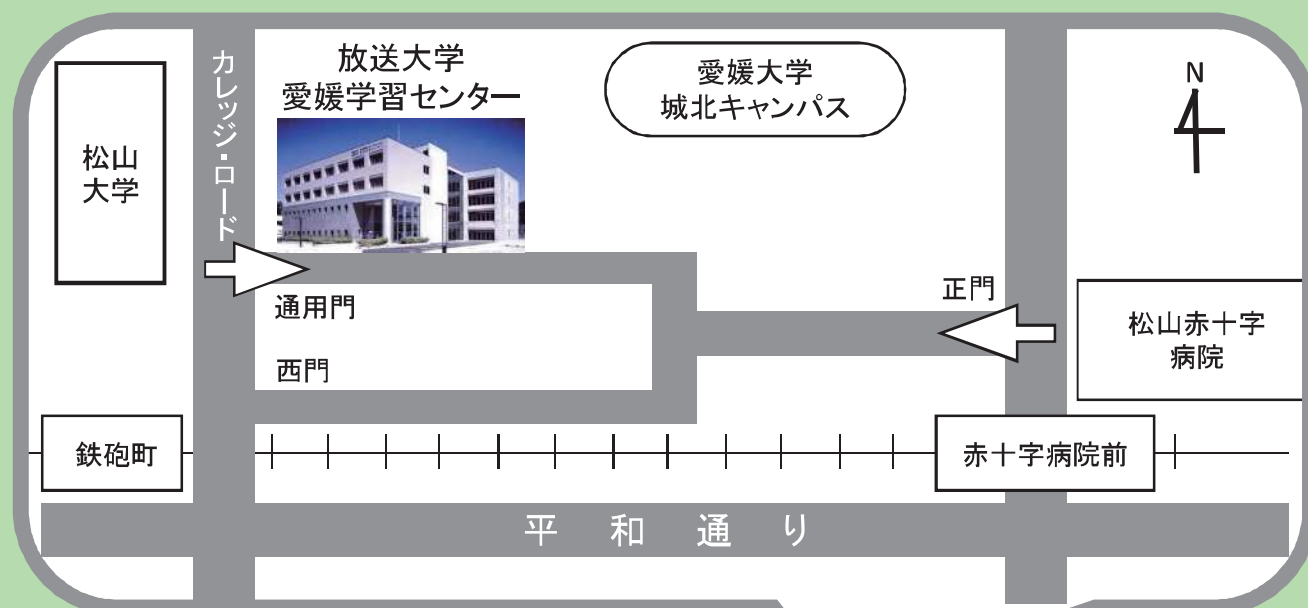
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※通信指導提出期間…

※単位認定試験については、第1学期にあつては7月中旬から7月下旬の間、第2学期にあつては1月中旬から1月下旬の間に実施される予定です。

※赤字は閉所日(月曜日、祝日・休日、年末年始、臨時)

愛媛学習センター案内図



● 交通案内 ●

- JR松山駅から 伊予鉄道市内線①乗車 → 約15分 → 鉄砲町下車 徒歩3分
- 松山空港から リムジンバス乗車 → 約15分 → JR松山駅前下車 ↑ 上記参照
- 松山観光港から リムジンバス乗車 → 約20分 → JR松山駅前下車 ↑ 上記参照
- 伊予鉄道松山市駅から 伊予鉄道市内線②乗車 → 約15分 → 鉄砲町下車 徒歩3分
- 三津浜港から 伊予鉄道バス「56 松山市駅行き」乗車 → 約30分 → 松山市駅下車 ↑ 上記参照



放送大学愛媛学習センター

〒790-0826 愛媛県松山市文京町3番 愛媛大学内
 TEL 089-923-8544 FAX 089-923-8479
 e-mail: ehime-sc@ouj.ac.jp website: <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/>